

2026 年度（令和 8 年度）第 1 回理常任理事会（議事録）

日 時：令和 8 年 3 月 14 日（土） 15：00～17：00

場 所：パルシェ会 D 議室（静岡駅ビル 7F）

出席者：定数 50 名中 出席 41 名・欠席 9 名（2/3 以上出席につき成立）

挨拶（落合敏男 会長）

花粉の影響が強まる時期となり、何かと過ごしにくさを感じる方も多い頃かと思う。限られた時間ではあるが、円滑に進行できれば幸いである。

議事（司会：漆畑理事長）

1 公益財団法人日本ソフトテニス連盟関係報告

(1) ホームページのリニューアル

2026 年 5 月頃を目途にリニューアル予定

(2) 評議員の多様性について

- ・公益財団法人として女性役員・外部理事の登用が求められている。
- ・理事は女性比率 40% を満たしているが、評議員は男性が多いため、女性評議員の推薦を検討してほしい旨の要請があった。

(3) ラケットの公認マーク貼付廃止に伴う対応について

秋頃発売の新ラケットより公認マークが廃止。これに伴い、日連・東日本連盟・県連ともにトスは「コイントス」に統一。

(4) 2 級審判更新研修会の受講免除（1 年間）

以下の大会で選手兼任でない専任アンパイアとして参加した場合、更新研修会を 1 年間免除

- ・日本連盟主催大会
- ・東日本連盟主催大会
- ・国民スポーツ大会
- ・国スポブロック大会

(5) 国民スポーツ大会監督の資格について

- ・コーチ 2 以上および 1 級審判資格の保有を必須とする方向で検討中である。
- ・地域スポーツ移行に伴い、コーチ 1 取得研修会を実施したところ、1 日で定員（50 名）を超える申込みがあったため、令和 8 年度もコーチ 1 取得研修会を継続して実施する予定である。
- ・令和 9 年度にはコーチ 2 取得研修会を実施し、各市町・中体連・高体連・各委員会から推薦者を募る方針。推薦にあたっては、今後国スポの監督や研修会講師を担うことが期待される人材を選出するよう依頼する予定。

(6) 技術等級認定料の改定

- ・認定料：1,000 円 ～2,000 円幅で改定。
- ・ジュニア審判マニュアルは県連在庫分を 200 円で販売、在庫終了後は 500 円で販売予定。

(7) 全日本選手権の出場枠の変更について

- ・静岡県：4 ペア → 2 ペア（他県：2 ペア → 1 ペア）
- ・35 歳・45 歳の部は出場枠なし。全体として出場枠は半減。

(8)全日本選手権の審判協力依頼について

- ・負け審ではなく専任審判で実施。
- ・令和7年度は静岡県から3名派遣（県連負担）。
- ・令和8年度は日連負担で検討中。

(9)公認事業者

- ・変更：MMCスポーツ(株) → アストロススポーツ(株)（製品名：ダイヤモンドターフ）
- ・新規：アディダスジャパン(株)（ユニフォーム・シューズ）

(10)コーチ養成講習会の受講資格について

令和8年4月より、コーチ1は技術等級がなくても受講可能。

(11)会員登録システム休止について

- ・会員登録システムは3月29日～31日の期間、休止となる。
※会費・大会参加料などの支払い期限は3月28日まで。
- ・システムの再開は4月1日10時から。
- ・団体区分が小学生クラブ、中学校（クラブ含む）、高校で卒業年次会員は、年度切替時に自動削除される。
※一般団体に加入している会員は削除の対象外。

(12)東日本ソフトテニス連盟関係報告

- ・1級審判検定会：令和9年1月16～17日（東京体育館）
- ・令和8年東日本選手権大会：7月18～19日（山形県）

2 令和8年度役員について

- ・改定時期ではないため、昨年度と同様。
- ・静岡学連の常任理事のみ変更。
- ・小学生委員会の委員2名を以下のとおり変更：
上原克也 → 高田修治
村松直実 → 鈴木努

3 日本連盟表彰支部優良団体の選出基準について（総務委員長 黒瀬）

- ・令和7年度の推薦について
県連としての推薦基準が未整備であったため、不公平が生じる可能性を考慮し、推薦を見送った。
- ・県連として新たに推薦基準について
日本連盟表彰規程に基づき、多年の貢献・振興活動を評価の中心とする方針とした。
- ・成績について
県連表彰で評価できる仕組みがあるため、日本連盟への推薦基準には含めないこととした。
- ・再受賞の扱いについて
具体的な年数は定めず、過去の受賞から十分な期間が経過し、活動内容が認められる場合に、総務委員会で妥当性を協議する運用とする。
- ・令和8年度からは、透明性と公平性を確保した推薦が行えるよう、上記方針に基づき運用していくことが確認された。

4 静岡県中学生ソフトテニス選手権大会について

一部で学校や個人から直接申し込み・個別振込が発生している。要項をそのまま配布していること

が原因のため、市町で配布する際は申込先・振込先を修正して案内していただきたい。。

5 大会行事予定について

県連ホームページにて公開

6 その他

- ・スポーツマスターズ（副会長 小林）
日本スポーツマスターズ 2026（石川県・金沢市）。
近年静岡県からの参加がないため、各協会へ予選会参加 PR を依頼。
- ・日韓スポーツ交流・成人交歓交流
今年 4 月および来年 4 月に韓国へ選手派遣予定。
今年は 60 歳以上、来年はより若い年代の派遣を検討。

以上